

## 教育研究評議会議事録（第160回）

日 時：平成29年9月28日（木） 15時00分～17時03分

場 所：事務局2階 第一会議室

出席者：岩淵、小川、丸山、菅原、大藤、八代、喜多、横山、遠藤、船崎、高畑、比屋根、  
関野、斎藤、開、白倉、宮本、宇佐美、菊地、藤代、海田、吉澤、倉島、武田、御  
領

欠席者：吉川、上村、田代

### 配付資料

- 資料1． 岩手大学におけるクロスアポイントメント制度の導入について（案）
- 資料2． 教育研究評議会における評議員の構成について
- 資料3． 学生及び学外者への安全配慮の徹底について（通知）
- 資料4-1． 教員人事に関する報告について（地域防災研究センター）
- 資料4-2． 教員人事に関する報告について（理工学部）
- 資料5． 役員会報告
- 資料6． 学長・副学長会議報告
- 資料7． 平成29年度入試委員会記録
- 資料8． 入学試験実施状況（平成30年度入試）
- 資料9． 「国際防災・危機管理専門家会議」資料

議事に入る前に、前回議事録について原案のとおり議事録を確定することとした。

### 議 題

#### 1．国立大学法人岩手大学職員就業規則の一部改正並びにクロスアポイントメント制度に関する規則の制定について

学長から、国立大学法人岩手大学職員就業規則の一部改正並びにクロスアポイントメント制度に関する規則の制定について諮る旨が述べられ、総務部長から資料に基づき、クロスアポイントメント制度の説明及び人事制度・評価委員会の審議の結果について報告があり、審議の結果、原案のとおり了承した。

なお、学長から、本件は11月27日開催の経営協議会で審議、その後、役員会での審議を経て、12月から施行予定であることの付言があった。

#### 2．教育研究評議会における評議員の構成について

学長から、教育研究評議会における評議員の構成について諮る旨が述べられ、小川理事から資料に基づき、教育研究評議会における評議員の構成の経緯、現状等について説明があった。次いで、各学部から推薦を受けた副学部長を3名任命すること、また、教育研究評議会には3名の副学部長のうちから学長が指名した1名が評議員として参画することの提案があり、審議の結果、各学部から意見聴取した上で、再度審議することとし、継続審議とした。

### 3. その他

なし

## 報 告

### 1. 学生及び学外者への安全配慮の徹底について

大藤理事から、資料に基づき、学生及び学外者の安全配慮については、岩手大学職員安全衛生管理規則の改正は行わず、9月6日付けの学長通知により部局長等に安全配慮の徹底を要請したことの報告があった。

### 2. 教員人事について

地域防災研究センター長から1件、理工学部長から1件、資料に基づき、教員人事（採用及び昇任）について報告があった。

### 3. 役員会報告について

学長から、資料に基づき、役員会（第501回）について報告があった。

### 4. 学長・副学長会議報告について

学長から、資料に基づき、学長・副学長会議（第90回～第95回）について報告があった。

### 5. 平成30年度入学試験実施状況について

丸山理事から、資料に基づき、臨時分第1回入試委員会及び第3回入試委員会について報告があった。

### 6. 平成30年度入学試験実施状況について

学長から、資料に基づき、平成30年度大学院修士課程及び博士課程の入学試験実施状況（平成30年4月入学予定者）及び、平成29年度大学院修士課程及び博士課程の入学試験実施状況（平成29年10月入学予定者）について報告があった。

### 7. 国際防災・危機管理専門家会議について

学長から、資料に基づき、国際防災・危機管理専門家会議について、地域防災研究センターが主体となり平成30年7月17日～20日の日程で企画を進めていることの報告があり、関係する教員へ協力要請があった。

### 8. その他

吉澤委員から、日本物理学会が9月21日～24日まで本学を会場として開催されたこと、3,500名の参加者があったことの報告と謝辞が述べられた。

学長から、次回の教育研究評議会を、定例の10月26日（木）の15時から開催することが述べられた。